



Classic Pro

4CH パワーアンプ

DCP4450II

取扱説明書

Ver. 1.0



安全に関する重要な項目

1. 取扱説明書に記載されている電圧の電源コンセントに差し込んでください。
2. 液体の入った容器や、小さな金属物を機器の上に置かないでください。液体や金属が機器内に入り、火災や感電の原因となることがあります。
3. 電源コードの上に重量物(機器を含む)を置かないでください。電源コードが損傷し、火災や感電の原因となります。
4. 電源コードをヒーターの近くに置かないでください。融解して火災の原因になることがあります。
5. 電源コードを傷つけたり、曲げたり、ねじったり、伸ばしたり、加熱したりしないでください。電源コードが損傷し、火災や感電の原因となります。
6. 電源プラグをコンセントから引き抜くときは、プラグの絶縁部分をつかんで抜いてください。
7. 濡れた手で電源プラグを触らないでください。感電の恐れがあります。
8. 機器に水を入れたり、湿気の多い環境で使用しないでください。火災や感電の原因となります。
9. 次のような場所や環境で使用しないでください。
 - ・ 振動台や傾斜面のような不安定な所
 - ・ 高湿度にさらされたり、ほこりがたまる所
 - ・ 密閉された車内や直射日光が当たる所
 - ・ 蒸気、ストーブ、ボイラー、加湿器などの近く
10. 内部冷却の影響を避けるため、機器の換気口を塞がないようにしてください。
11. 機器の周囲には十分なスペース(背面10cm以上)を確保してください。
12. 機器を移動する場合は、電源プラグを抜き、接続ケーブルをすべて抜いてください。
13. 機器のカバーを開けないでください。感電の恐れがあります。修理やメンテナンスが必要だと思われる場合は、代理店にご相談ください。
14. 本製品を改造したり、変更しないでください。異常や火災、感電の原因となります。
15. 落雷が発生した場合は、速やかに電源スイッチを切り、電源コードを抜いてください。
16. アンプの出力ソケットにスピーカーを接続する際には、専用のスピーカーケーブルを使用してください。
17. 接続の際は、すべてのオーディオ機器やスピーカーの電源を切ってください。
18. 機器の電源を入れる前には、必ずボリュームを最小にしてください。突然の大音量で聴覚を損なう恐れがあります。
19. 長期間ご使用にならない場合は、電源コードをコンセントから抜いてください。火災の原因となります。
20. 電源コードが破損した場合(切断されていたり、線がむき出しになっているなど)は、代理店から交換品を入手してください。そのまま使用を続けると、火災や感電の原因となります。
21. 万一、機器が破損したり、高所から落下したりした場合は、直ちに電源スイッチを切り、電源コードを抜いて、販売店にご連絡ください。火災や感電の原因となります。
22. 煙や匂いなどの異常があった場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源コードを抜いて、販売店にご連絡ください。火災や感電の原因となります。

はじめに

この度は、CLASSIC PRO 4 チャンネル・パワーアンプ DCP4450 をご購入いただき、誠にありがとうございます。機器の性能を最大限に引き出し、本製品の性能を最大限に発揮させ、安全に、末永くお使いいただくため、ご使用になる前に、この取扱説明書を必ずお読みください。

警告表示



安全にご使用いただくためにマニュアルの指示に従ってください。



感電の危険性があります。カバーを開けないでください。

設置

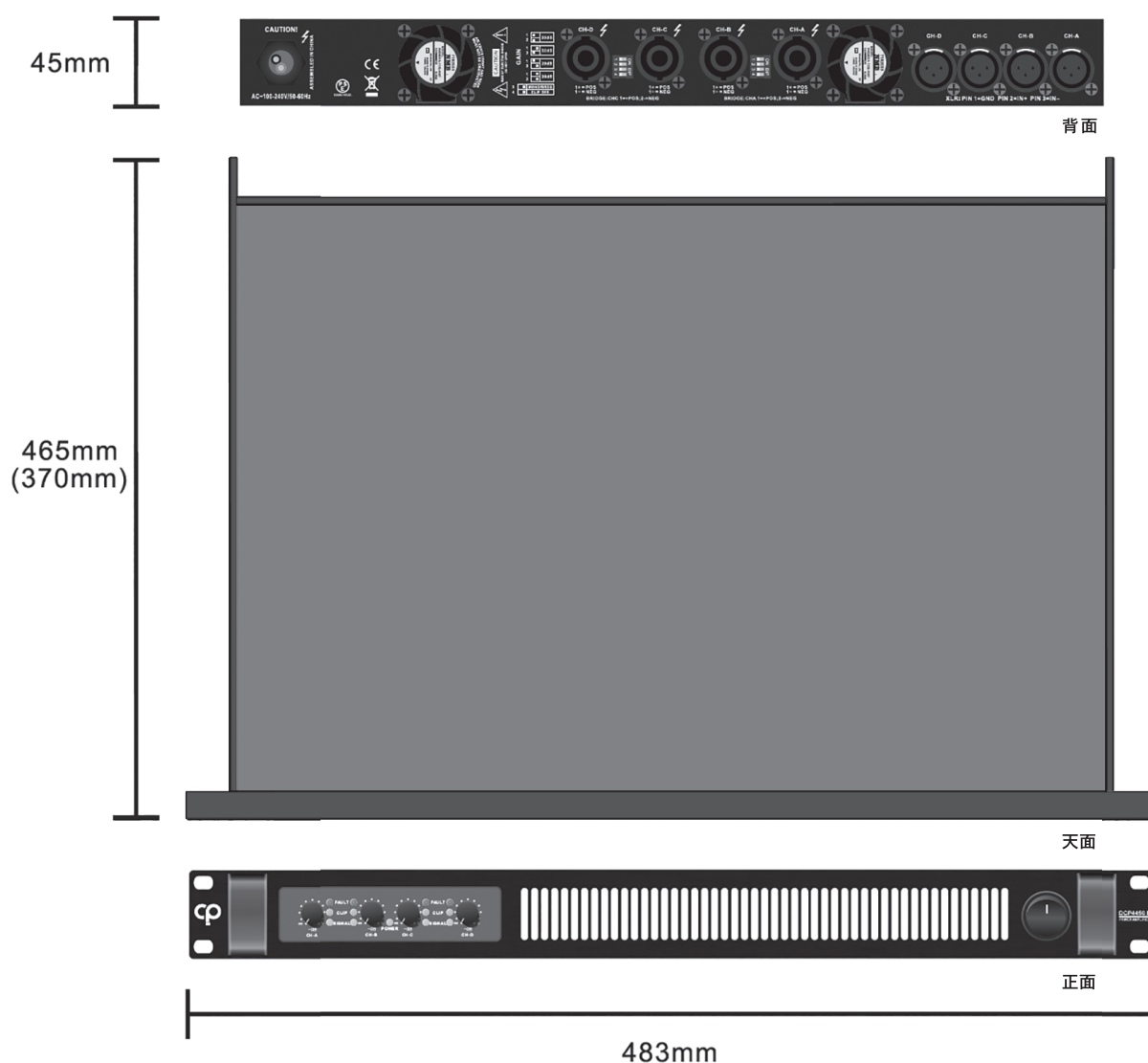
開梱

- 梱包を開けて、輸送中に機器が破損していないか確認してください。
- 万が一、機器が破損していた場合は、直ちに運送会社に連絡してください。
- 梱包箱は保存してください。
- 輸送に使用するために、すべての梱包材を保存しておくことを、おすすめします。

同梱品

- アンプ本体×1
- ゴム足×4
- ユーザーズ・マニュアル×1

外形寸法



設置準備



設置する前に、安全上の注意事項を必ず読んでください。



接続する前に、電源コードがコンセントから抜いてあること、電源スイッチがオフになっていること、ボリュームが最小になっていること（反時計回りいっぱいまで回していること）を確認してください。



本機は出力が高く、強い磁界を発生します。信号に敏感な機器を遠ざけてください（20cm以上）。ノイズが発生する可能性があります。

冷却方法

- 本機の冷却は、フロントパネルの通風孔から冷気を吸い込み、リアパネルから熱を排出する方式を採用しています。
- 良好な熱放散を確保するため、機器を0～40度の環境に置き、フロントパネルとリアパネルの通気を確保してください。
- 温度が85度を超えると、出力電圧が低下しますので、過度の温度上昇を避けてください。
- 温度が90度まで上昇すると、パワーアンプはシャットダウンされ、温度が安全な温度まで下がると、機器は自動的に再起動します。
- しばらく使用した後、冷却効果が良くないと感じた場合は、機器の電源を切り、防塵ネットのカバーを外して埃を掃除してください。

電源コード

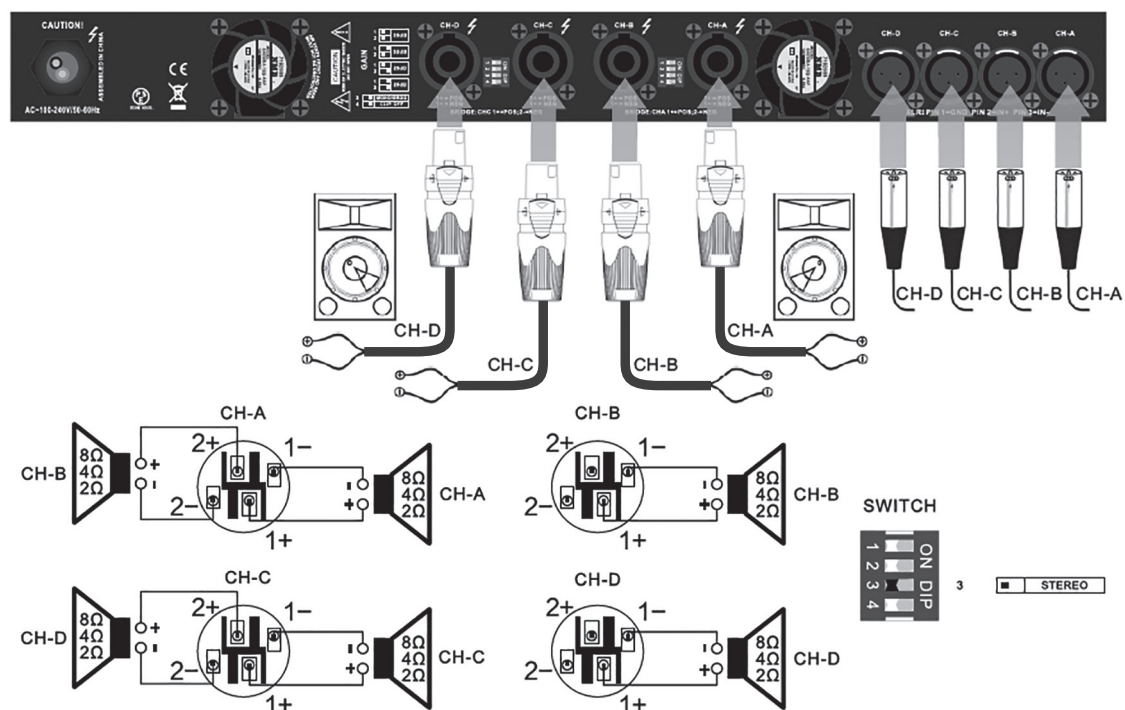


感電の恐れがあります。電源コードのGNDは必ずコンセントのGND端子に接続してください

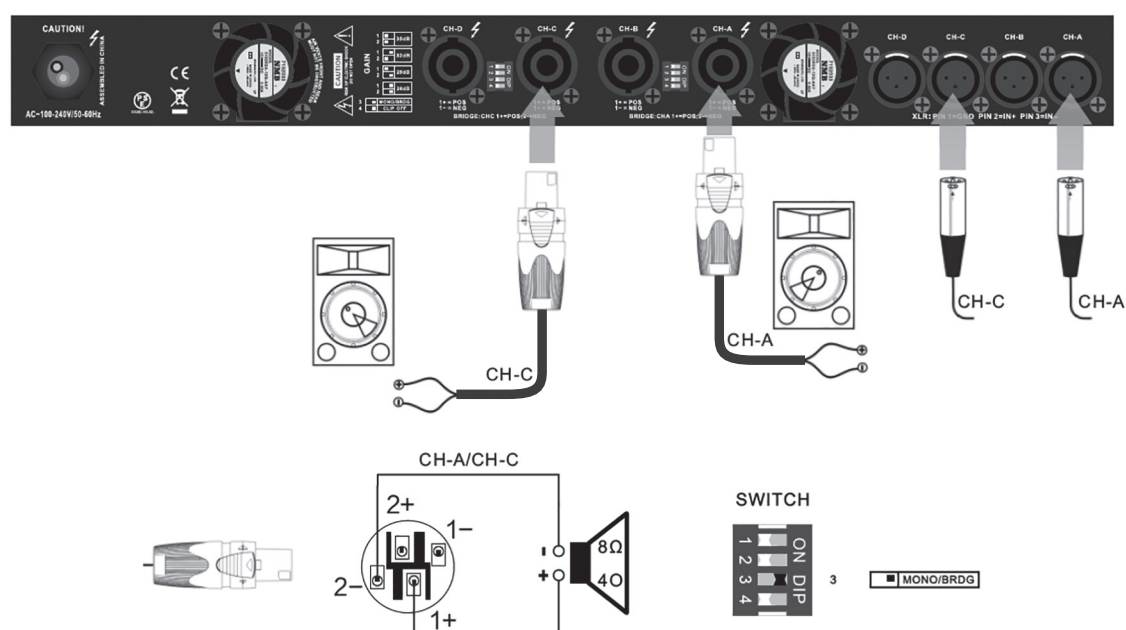
入力ライン

- 入力にはバランス接続を選択して、ノイズの干渉を減らしてください。
- アンバランス接続を選択した場合、ケーブルはなるべく短くしてください（3m以内）。
- 弱い信号線は、電力線と平行にならないようにしてください。ノイズが発生する可能性があります。
- ケーブルの抜き差しをする際は、すべての機器の電源を切ってから行ってください。聴覚やスピーカーにダメージを与える可能性があります。

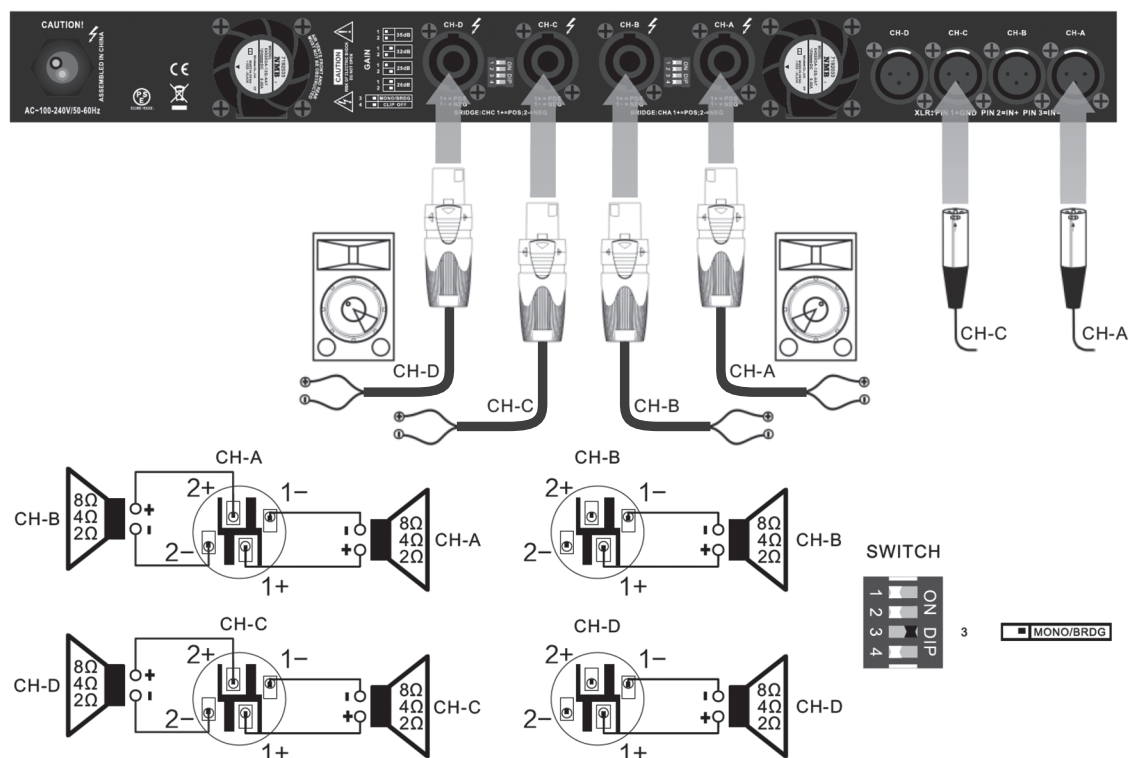
ステレオモード



ブリッジモード



モノラルモード



操作方法



接続する前に、電源コードがコンセントから抜いてあること、電源スイッチがオフになっていること、ボリュームが最小になっていること（反時計回りいっぱいまで回していること）を確認してください。

スピーカーの保護

- クリッピングは音を歪ませるだけでなく、ツイーターにもダメージを与えるため、入力信号を減らしてクリッピングを避けることが大切です。
- 強い音声信号は、スピーカーの焼損の原因となります。例えばマイクの落下による高レベルの低周波信号は、典型的な強い音声信号です。これを防ぐには、以下のいずれかの方法をとる必要があります。
 - a. ミキサーとパワーアンプの間にハイパスフィルターを設置します。
 - b. ミキサーのハイパスフィルターをオンにします。音質に影響しない範囲で、フィルターの周波数をできるだけ高く設定します。例えば、音楽信号の場合は35Hz、マイクの場合は75Hzに設定します。

注意

最高のパフォーマンスと最高の安全性を実現するために、下記の点に注意してください。

1. 使用する前に、入力ラインや出力ラインの確認、アンプの設定を行う必要があります。誤った配線すると、機器が正常に動作しなくなります。接続に関する情報および設定については、本マニュアルの「設置」の項を参照してください。
2. 接続、入力信号の選択、出力レベルのコントロールには注意が必要です。これにより、機材トラブルを避けることができます。
3. 内部回路を変更することは危険です。決して行わないでください。
4. SIG LEDが連続して黄色に点滅している状態でアンプを使用しないでください。
5. ミキサーをオーバーロードさせると、アンプにクリッピングする信号が送られてしまいます。パワーアンプはそのまま信号を正確に再生しますが、スピーカーが破損する恐れがあります。
6. 公称インピーダンス以下の状態でアンプを使用しないでください。インピーダンスが低すぎると、アンプの出力保護が働いたり、早期クリッピング、スピーカー破損の原因となります。
7. 不適切な接続と設定でアンプの電源を入れると、出力ポートがダメージを受けることがあります。

操作パネル



① SIGNAL

入力信号が-32dBより大きい場合に点灯します。

② CLIP

出力信号の歪み率が1%以上の場合に点灯します。連続して点灯する場合は音量を下げてください。

③ FAULT

保護回路が作動した場合に点灯します。

④ POWER

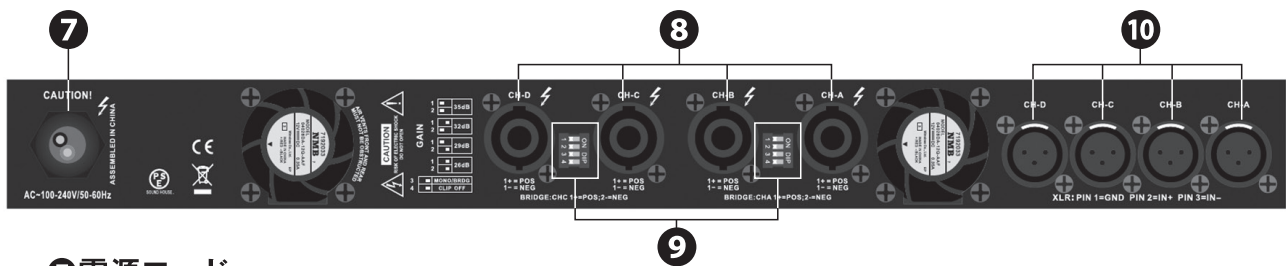
電源がONの時は緑色、温度リミッターが作動した時は黄色に点灯します。

⑤ レベル・コントロール

各チャンネルの出力レベルを調整します。

⑥ 電源スイッチ

本体の電源を入れます。電源を入れる前にレベルが最小であること、電源コードが電源コンセントに正しく接続されていることを確認してください。



⑦電源コード

電源コンセントへ接続します。

⑧スピーカー出力端子

スピコン端子を接続します。

⑨入力感度、動作モード、リミッターON/OFF切替スイッチ



⑩XLR入力端子

XLRケーブルを接続します。

ゲインと感度

パワーアンプの感度を、バックパネルのスイッチで、設定できます。

26dB(3.01V)、29dB(2.13V)、32dB(1.51V)、35dB(1.07V) が選択可能です。

製品仕様

定格出力 (THD+N=1%、1kHz正弦波)	8Ω / ステレオ	4 × 450 w
	4Ω / ステレオ	4 × 765 W
	2Ω / ステレオ	4 × 1,300 W
	16Ω / ブリッジ	2 × 900 W
	8Ω / ブリッジ	2 × 1,500 W
	4Ω / ブリッジ	2 × 2,600 W
ゲイン(定格出力、1kHz)		26 / 29 / 32 / 35 dBから選択可能
クロストーク		≥90dB (20Hz—1kHz)
周波数特性		+0、-0.5dB(10%定格出力、20Hz-20kHz、8Ω)
入力インピーダンス		20kΩ (バランス)、10kΩ (アンバランス)
ダンピングファクター		5000(8Ω、20Hz-200Hz)
SN比		≥105dB(A特性、20Hz-20kHz、8Ω)
電源		90~260VAC、50/60Hz
消費電力(1/8POWER)		スタンバイ: 0.4A、8Ω.: 2.8A、4Ω.: 4.7A
保護		電源電圧降下、DC電圧降下、温度上昇
リミッター		温度上昇、過負荷、ショート
寸法(WxHxD)		483 × 45 × 370 mm
質量		9 kg